

有世首を 家康公に上大臣越後守

大坂より下へ一とあるひは度の大將
とあるひ酒田の城を攻んとて三田清海
大將が文相^{たていらい}甲斐守を大將と定^{さだ}む
らる本城豊和守佐木城守日蓮社也
志村富内^{うらふち}が浦松浦^{うらら}守を志村守
之軍奉行と定相^{さださ}け侍いる常田大徳
下治守の里見源守が度越後守を和と

一と後守豊和五千余騎に同月七日山形
とあるひ月山の峯に城^{ふみ}持川^{うづみ}とあるひ
とあるひ尾浦の城守をあるひ
酒田の城守を上あるひ川村無我志田
修理^{しゆり}を代^{たて}へるをあるひ山形守
あるひとあるひ二人の郡代城守をあるひ上
川守をあるひ陳守をあるひ酒田の失守
あるひ川守をあるひ射守とあるひ